

夏まつりが近づき、ひまわり組の子ども達はお神輿を作ること決めました。これまでのひまわり組さんが作ってきたお神輿を見てきて、自分たちも作りたい！そんな気持ちが大きく膨らんでいきました。何度も何度もサークルタイムでお神輿について話しあい、今年のひまわり組は「海のお神輿」をテーマに作ることが決まりました。親子遠足やバス園外の楽しい思い出から生まれたひまわり組のお神輿です。今月の通信ではお神輿づくりの舞台裏をご紹介します。

サークルタイムを何度も重ねてお神輿のイメージをクラスで伝え合いました。最後に残った「金ぴかのお神輿」と「海のお神輿」のどちらにしようかと話しあい、神様の部屋を金ぴかにして、外側は海にしようということで子ども達は納得することができました。



テーマが決定すると、言葉でイメージを伝えるのが難しいので、自由画帳にイメージ画を描き、それぞれの思いを伝え合い、そのイメージを元に模型を作って立体的なイメージをクラスで共有できるようにしました。



屋根の形は三角で、こんなん！



おお～！！ 大きくてカッコイイ！
絶対このままがいい！

模型のイメージをもとにして段ボールを切り出し、こんな感じかな？と屋根の部分に乗せてみると、「おお～！！」長く張り出した扉がカッコイイということで、そのまま切らずに神輿にすることに！



ここからの工程は、子ども達が自分の興味のあるパーツを選んでチームを作ってそれぞれのパーツを同時進行で作っていました。一人ひとりが自分の力を出してみんなと力を合わせていきます。



お神輿が完成したよ！！



お神輿の御神体「太陽と雨の神様」 二柱
「ヒトリカミサマ」(ママ)
「フタリカミサマ」(パパ)



紅白ひもチーム



神様チーム（内装）



神様チーム



鳳凰チーム



神様チーム（外装）



鈴チーム



屋根チーム（星空）



屋根チーム



柵チーム